

【公開文書】

「非小細胞肺癌における Disease free survival に関する因子の研究」について

筑波大学附属病院呼吸器外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

非小細胞肺癌の手術後で再発に関係する因子を抽出し、手術方法の工夫を検討し、さらに、手術治療に加えて補助療法の必要性が高い条件、または、低い条件を解析します。

② 研究対象者

2001年1月1日から2017年12月31日までに当院で非小細胞肺癌の根治手術を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2023年12月31日まで

④ 研究の方法

筑波大学附属病院で非小細胞肺癌に対して根治術を行った後、どのような場合に再発率が高いのかどうかを無再発生存期間（Disease free survival）を用いて解析します。

⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

患者背景：手術時年齢、性別、身長、体重、Body mass index、喫煙歴、喫煙指数、

Performance status、再発の有無・部位、生存・死亡、死因

画像所見：CT所見、腫瘍径、充実成分径、PET所見、clinical stage

呼吸機能検査：%VC、FEV1/FVC、%DLco

血液検査：WBC、Neutrophil、Lymphocyte、Hb、Plt、Alb、LDH、Na、CRP、KL-6、SP-D

CEA、CYFRA、SCC、SLX、NSE

手術所見：術式

病理所見：腫瘍径、浸潤径、胸膜浸潤、リンパ節転移、肺内転移、リンパ管浸潤、血管浸潤、洗淨細胞診、組織型、Pathological stage、

バイオマーカー：EGFR-mutation, EML4-ALK

補助療法：術後補助療法、術後放射線治療

⑥ 試料・情報の第三者への提供はありません。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学 臨床医学系 呼吸器外科 講師 小林尚寛

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：呼吸器外科 担当 小林尚寛

電話：029-853-7991（対応可能時間：平日 9 時～17 時）